令和７年度　小規模企業向け製品開発・販路拡大支援事業補助金　事業計画書

※手書き不可

|  |  |
| --- | --- |
| 企業名 |  |
| 事業計画名 |  |
| 事業実施期間 | 開始日：交付決定の日　～　完了日：令和　　年　　月　　日 |
| 補助対象経費※1 | 円 | 補助金交付申請額※2 | 円 |

（※１様式3-4から転記ください）

（※２様式3-4から転記ください。なお、補助対象経費の2/3又は200万円のいずれか低い方、千円未満切り捨て）

【事業計画】

|  |
| --- |
| １．企業概要（自社の主要な事業と現状(課題等に触れ)、企業として目指す姿について記載ください） |
|  |
| ２．販路拡大の概要（販路拡大に取り組む新製品の概要及び、補助対象となる販路開拓・拡大の取組内容の概要と目標(今回の補助事業期間終了時点における販路拡大の到達目標)を記載ください。 |
| 1. 補助事業において販路拡大に取り組む新製品の概要（名称・販売開始日・販売価格・販売先（予定等含む）等）

|  |  |
| --- | --- |
| 名称 |  |
| 販売開始日 |  |
| 販売価格 |  |
| 販売先 |  |
| 販売実績※販売済の場合のみ |  |

②取組内容の概要③目標 |
| ３．対象製品の特徴（３Ｃ分析から特徴を記載ください） |
| ①Customer（顧客）（製品を利用する顧客(顕在・潜在)はどんな人なのか。顧客数や地域構成などの市場規模や市場の将来性はどうなっていくのかを記載ください） |
|  |
| ②Competitor（競合）（現在、競争状態の場合には、競争相手はどんな製品を提供しているのかを記載ください） |
|  |
| ③Company（自社）（自社の売上高や市場シェア、ブランドイメージ、技術力はどれくらいのものなのか。自社の経営資源はどんな特性があって、どの程度の量があるのかを記載ください） |
|  |
| ４．販路拡大の課題（３C分析を踏まえて想定される課題を記載ください） |
|  |
| ５．販路拡大の取組内容（上記４の課題の解決に向けて、本補助事業においてどのような取り組みを行うのか、具体的に記載ください。） |
|  |
| ６．販路拡大の実施体制（実施体制を下表を参考に内容・役割(取組内容・担当者・外部関連者等)を具体的に記載ください。なお、下表に書き切れない場合には、別紙添付は可能です） |
|

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  | 申請者 | 外部関連者 |
| 実　施　内　容 | 本事業計画書の「５.販路拡大の取組内容」と同一の内容を記載 | 企業名等 | 企業名等 |
| １．〇〇の販売企画 | 企画・計画の作成 |  |
| ２．活動計画作成 | 役割分担の作成 | C社(外部委託先）・～部分の担当 |
| ３．展示会 | ・出展スケジュール・出店スタイル | D社(協力販売先等)・デザイン委託 |

 |
| ７．販路拡大スケジュールおよび予算（別紙「事業スケジュール(様式3-2)」、「補助対象経費積算書(様式3-3)」および「経費配分書(様式3-4)」のとおり） |
| ８．補助事業終了後のビジネスプラン（今回の補助事業終了後の事業展開について、販路スケジュールを記載ください。なお、売上高・販売先(数)等の目標を下表に記載ください） |
|

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | １年目（　　　年度） | ２年目（　　　年度） | ３年目（　　　年度） |
| 売上高 |  |  |  |
| 販売先数 |  |  |  |
| 販路先 |  |  |  |
| 計画・目論見 |  |  |  |

　 |
| ９．加点要素（「市民生活」への貢献度・ゼロカーボンに資する案件・バリアフリー化に資する案件・介護機器関連の案件に該当する場合は、その内容を具体的に記載ください） |
|  |